

A-1

Classroom worksheet

Q: (A) と (B) にはどんなことばが入りますか。

| | | | | | | | | |
|---------|--------|------------|------------|------------|------------|-------------|-----------|-----|
| ほん 本 | み 身 | ちよしよ 著書 | どくしよ 読書 | せんせい 先生 | がくせい 学生 | べんきよう 勉強 | どうじ 同時 | わたし |
|---------|--------|------------|------------|------------|------------|-------------|-----------|-----|

本文

著者ちよしゃというものは「本かを書くときには、当然とうぜんのことながら、わかりやすく書かねばならない。つまり、読書どくしよの身みになってかくのである。同時に、(A) というものは、本を読むにあたっては、(B) が何をいおうとしているのかを理解しようとしてつとめなければならない。つまり、著書ちよしよの身みになってよむのである。その第一だいいっほ歩が、「はじめからおわりまでよむ」という読み方であると、わたしは考える。

(梅棹 忠夫『知的生産の技術』岩波新書より)

1 (A) >>>>>>>>

2 (B) >>>>>>>>

3 かねばならない =

身みになる =

つまり =

4 筆者がどうかんじますか。
